

要望事項 (優先順位 3)

高野川の環境整備と不法投棄防止対策

要 旨

2002年頃から、高野川にホタルが数匹舞うのが見られるようになり、その後、大量に発生した年が2、3年続き、大勢の見物客で賑わい楽しみました。しかし、その後、少なくなり近年は見られなくなりました。

なぜ、そうなったのか原因を究明し、ホタルの生態に考慮した河川環境整備を切に要望します。

また、近年、高野川に自転車で運んできたゴミ袋を川の中へ投げ捨てる姿や、夜遅く自動車で大きなゴミ袋を運んできて中身をまき散らす等の行為を、何度か目撃しています。早急に対策を実施していただくよう要望します。

回 答

(京都府京都土木事務所)

鴨川周辺でも二条付近のみそそぎ川などではホタルが見られていますが、地域の方によりホタルの幼虫や餌となるカワナナの保全活動等により維持されており、河川管理者としても草刈りの手法や時期などについて配慮しているところです。

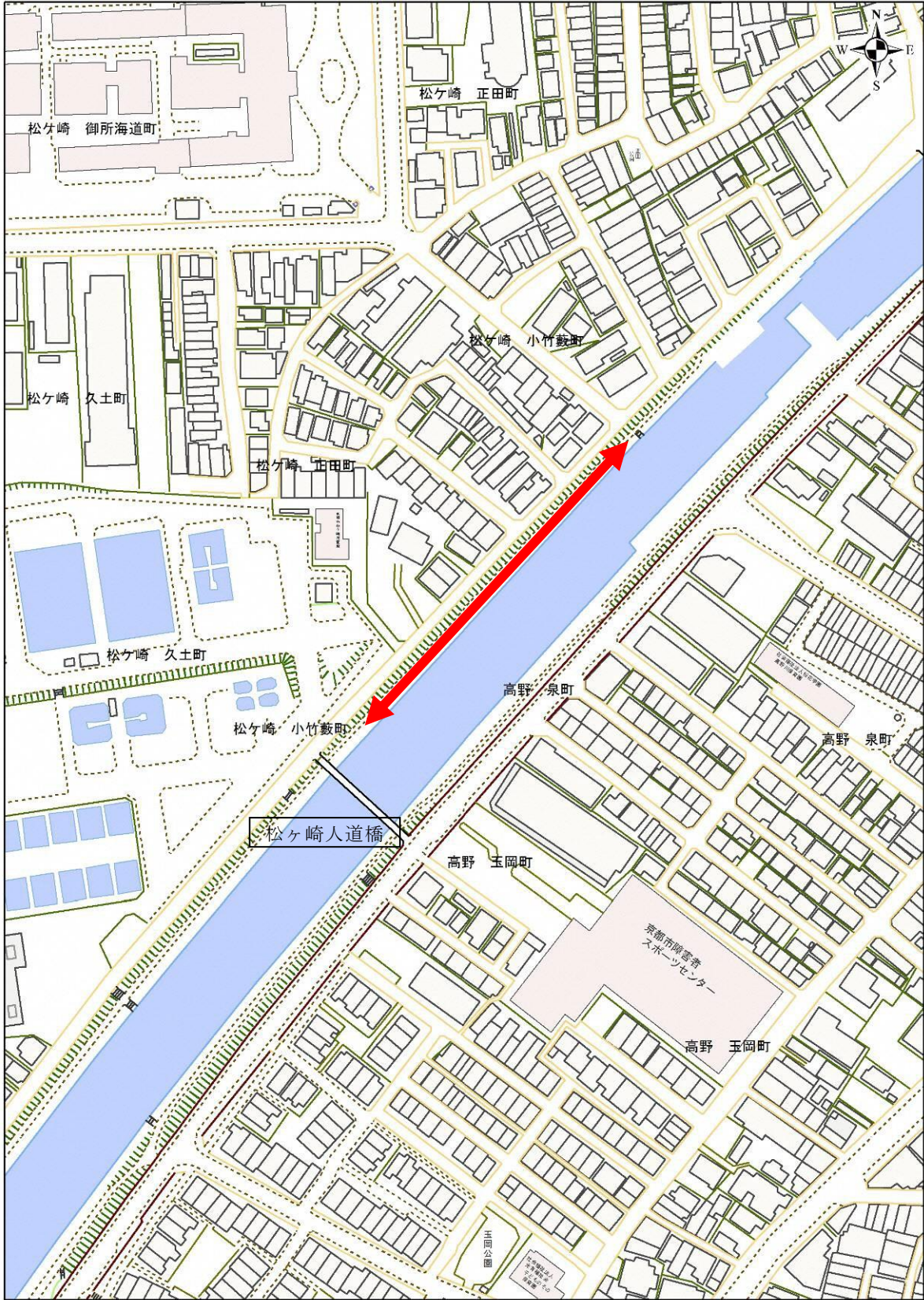
当該地区のホタルは、数年継続して生息していたとのことですが、ホタルの発生前後の状況が分からない中では、その原因を究明することは困難です。

都市部でホタルが生息するような環境を保つことは河川管理者だけの取り組みでは困難であり、地域の保全活動とともに、ホタルの生育環境に適した河川の維持管理を行っていきたいと考えています。

不法投棄を防ぐには、物理的に川に近づけないようなフェンス等の設置が有効ですが、府民に親しまれている高野川においてこのような施策はふさわしくないと考えます。

基本は、警察への通報により犯罪者を減らしていただくしかないと考えますが、鴨川条例に基づく巡視による監視を強化し、不法投棄防止啓発看板の設置を検討してまいりたいと考えております。

地図



特記事項:

1:2,000